



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5992 URL <http://www.chkk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高江 暁  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小笠原 喜信 (TEL) 052-624-8539  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	19,428	△5.4	314	—	△58	—	△48	—
28年3月期第1四半期	20,547	1.6	△279	—	76	△8.1	36	△79.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △2,410百万円(—%) 28年3月期第1四半期 346百万円(△39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.77	—
28年3月期第1四半期	0.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	82,896	50,560	56.8
28年3月期	86,089	53,004	57.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 47,106百万円 28年3月期 49,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,500	△4.0	830	—	740	—	380	—	6.06
通期	81,600	△2.3	2,430	61.0	2,240	76.7	1,270	192.7	20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P4 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	63,855,994株	28年3月期	63,855,994株
29年3月期1Q	1,186,342株	28年3月期	1,185,311株
29年3月期1Q	62,669,817株	28年3月期1Q	62,683,818株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内自動車生産台数は、4月に発生した熊本地震による自動車メーカーの操業停止の影響もあり、前年同四半期に比べ減少傾向となりました。

また、海外における当社の主要な取引先の自動車生産台数は、個人消費が堅調な北米や、減税効果で増産傾向となった中国では前年同四半期を上回り、前年大幅に減少したタイでも、政府の景気刺激策などにより経済状態が持ち直し、前年同期を上回る結果となりました。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、主に熊本地震と円高の影響により前年同四半期に比べ11億1千9百万円の減収(5.4%減)の194億2千8百万円となりました。

損益の状況につきましては、営業利益は、総費用低減活動の効果により、前年同四半期に比べ5億9千4百万円増益の3億1千4百万円(前年同四半期は2億7千9百万円の損失)となりました。経常損失は、主に為替差損6億6百万円の影響により、5千8百万円(前年同四半期は7千6百万円の利益)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は4千8百万円(前年同四半期は3千6百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高141億2千6百万円(前年同四半期比2.6%減)、営業利益3億円(同130.8%増)となりました。

[北米]

売上高24億2千7百万円(前年同四半期比22.4%減)、営業利益1億4千9百万円(同11.0%減)となりました。

[中国]

売上高16億2千7百万円(前年同四半期比24.0%減)、営業利益5千9百万円(同22.3%減)となりました。

[アジア]

売上高25億6千6百万円(前年同四半期比6.6%増)、営業利益1億3千9百万円(前年同四半期は2億5千万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は391億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千1百万円減少(0.1%減)いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少(11億6百万円)、たな卸資産の減少(3億3千7百万円)と現金及び預金の増加(12億6千3百万円)によるものであります。固定資産は437億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億7千1百万円減少(6.8%減)いたしました。これは主に投資有価証券の減少(21億6千2百万円)と有形固定資産の減少(9億7千3百万円)によるものであります。

この結果、総資産は828億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億9千2百万円減少(3.7%減)いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は199億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千4百万円増加(0.7%増)いたしました。これは主に未払費用の増加(14億6千3百万円)と賞与引当金の減少(7億7千5百万円)及び未払金の減少(5億7千4百万円)によるものであります。固定負債は123億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億9千3百万円減少(6.7%減)いたしました。これは主に繰延税金負債(固定負債)の減少(6億6千8百万円)及びリース債務(固定負債)の減少(1億1千4百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、323億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4千8百万円減少(2.3%減)いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は505億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ24億4千4百万円減少(4.6%減)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少(15億3百万円)及び為替換算調整勘定の減少(7億1千7百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.8%(前連結会計年度末は57.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、一部の国内の連結子会社において平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,623,071	13,886,304
受取手形及び売掛金	15,374,141	14,267,215
商品及び製品	2,959,923	2,956,298
仕掛品	1,698,767	1,552,403
原材料及び貯蔵品	4,355,289	4,167,527
繰延税金資産	940,919	1,088,017
未収入金	370,883	325,941
その他	893,429	950,256
貸倒引当金	△12,342	△11,739
流動資産合計	39,204,083	39,182,224
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,495,460	28,155,546
減価償却累計額	△20,871,179	△20,855,375
建物及び構築物（純額）	7,624,280	7,300,170
機械装置及び運搬具	58,419,172	57,748,605
減価償却累計額	△48,317,745	△48,211,284
機械装置及び運搬具（純額）	10,101,427	9,537,321
土地	9,265,311	9,180,186
建設仮勘定	2,365,123	2,452,006
その他	9,015,800	8,734,464
減価償却累計額	△8,013,094	△7,818,667
その他（純額）	1,002,705	915,796
有形固定資産合計	30,358,849	29,385,481
無形固定資産		
のれん	20,805	19,205
その他	211,381	196,446
無形固定資産合計	232,186	215,652
投資その他の資産		
投資有価証券	14,895,152	12,732,860
長期前払費用	459,663	417,432
繰延税金資産	389,576	332,136
退職給付に係る資産	309,015	393,275
その他	304,101	300,086
貸倒引当金	△62,783	△62,168
投資その他の資産合計	16,294,725	14,113,622
固定資産合計	46,885,761	43,714,756
資産合計	86,089,845	82,896,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,771,518	11,550,733
短期借入金	1,791,196	2,158,927
1年内返済予定の長期借入金	267,418	251,493
未払金	1,318,850	744,494
未払費用	1,638,191	3,102,116
未払法人税等	184,578	91,445
賞与引当金	1,525,421	750,065
役員賞与引当金	83,535	20,263
製品保証引当金	47,650	43,237
その他	1,169,614	1,230,115
流動負債合計	19,797,975	19,942,892
固定負債		
長期借入金	4,974,495	4,942,847
繰延税金負債	4,044,307	3,375,971
役員退職慰労引当金	328,735	314,432
退職給付に係る負債	2,464,968	2,443,620
資産除去債務	117,707	118,380
その他	1,357,213	1,198,536
固定負債合計	13,287,426	12,393,789
負債合計	33,085,402	32,336,681
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,128,923	11,140,195
利益剰余金	20,512,357	20,213,412
自己株式	△561,293	△561,581
株主資本合計	41,917,195	41,629,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,040,001	7,536,971
為替換算調整勘定	△553,927	△1,271,677
退職給付に係る調整累計額	△839,382	△787,615
その他の包括利益累計額合計	7,646,692	5,477,679
非支配株主持分	3,440,554	3,453,385
純資産合計	53,004,443	50,560,299
負債純資産合計	86,089,845	82,896,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	20,547,973	19,428,934
売上原価	18,629,468	17,124,180
売上総利益	1,918,505	2,304,753
販売費及び一般管理費	2,198,070	1,989,964
営業利益又は営業損失(△)	△279,564	314,788
営業外収益		
受取利息	5,862	4,324
受取配当金	290,114	260,505
為替差益	62,214	—
その他	39,175	16,385
営業外収益合計	397,366	281,214
営業外費用		
支払利息	33,823	43,797
為替差損	—	606,175
その他	7,378	4,215
営業外費用合計	41,202	654,187
経常利益又は経常損失(△)	76,599	△58,184
特別損失		
固定資産除売却損	2,352	—
減損損失	8,334	—
特別損失合計	10,687	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	65,912	△58,184
法人税、住民税及び事業税	274,439	126,011
法人税等調整額	△196,048	△137,499
法人税等合計	78,390	△11,488
四半期純損失(△)	△12,478	△46,696
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,413	1,565
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	36,934	△48,261

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△12,478	△46,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,388	△1,510,975
為替換算調整勘定	336,550	△907,352
退職給付に係る調整額	25,390	54,124
その他の包括利益合計	358,552	△2,364,203
四半期包括利益	346,073	△2,410,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	350,873	△2,217,274
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,799	△193,625

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,564,155	3,129,651	1,759,627	2,094,538	20,547,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	937,153	94	382,442	313,291	1,632,980
計	14,501,309	3,129,745	2,142,070	2,407,829	22,180,954
セグメント利益 又は損失(△)	130,011	168,312	76,220	△250,663	123,881

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	123,881
未実現利益の消去等	14,666
全社費用(注)	△418,111
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△279,564

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,335,006	2,420,627	1,348,682	2,324,618	19,428,934
セグメント間の内部売上高 又は振替高	791,663	6,661	278,579	241,936	1,318,840
計	14,126,669	2,427,288	1,627,262	2,566,554	20,747,774
セグメント利益	300,070	149,856	59,199	139,557	648,683

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	648,683
未実現利益の消去等	34,053
全社費用(注)	△367,948
四半期連結損益計算書の営業利益	314,788

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

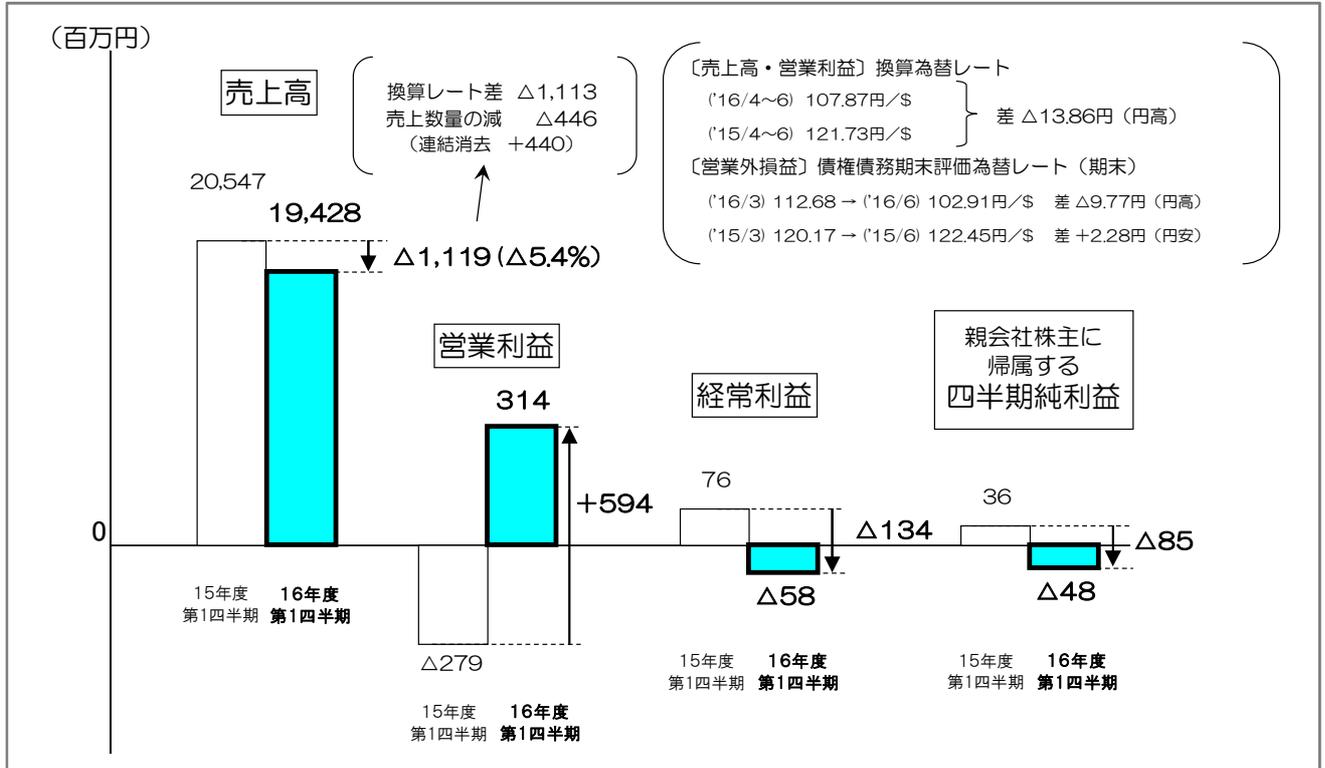
(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、一部の国内の連結子会社において平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

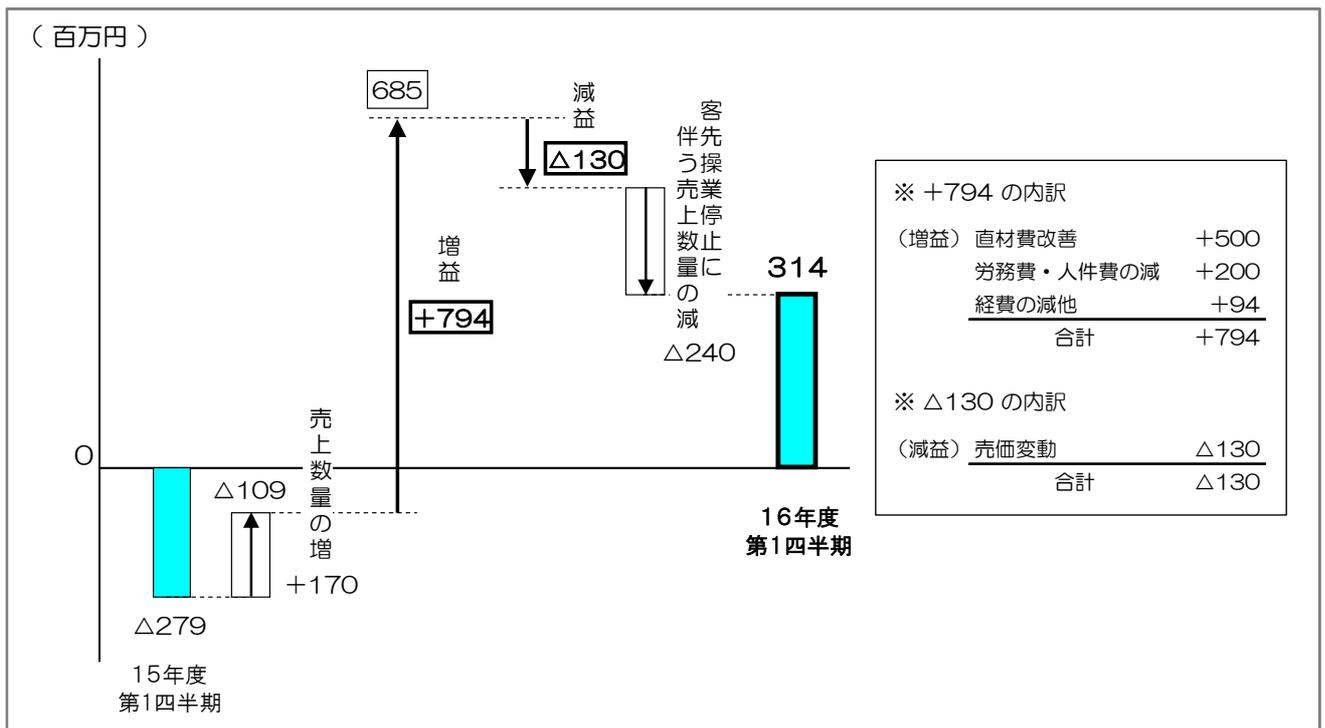
当該変更は「日本」のセグメント利益に影響を及ぼしますが、当第1四半期連結累計期間の「日本」のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

（金額単位：百万円、単位未満切捨て）

（1）連結決算の状況

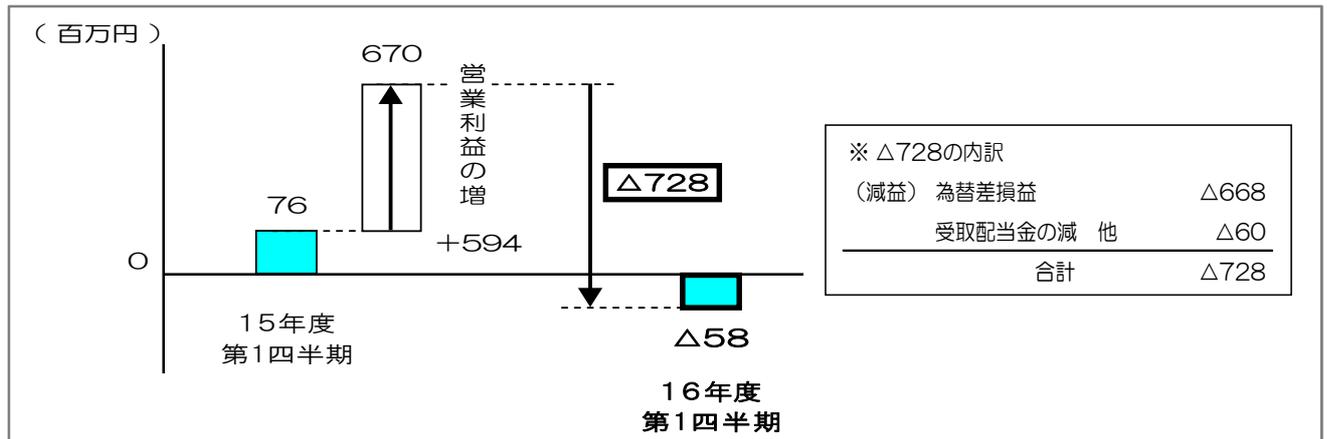


（2）営業利益の増減要因

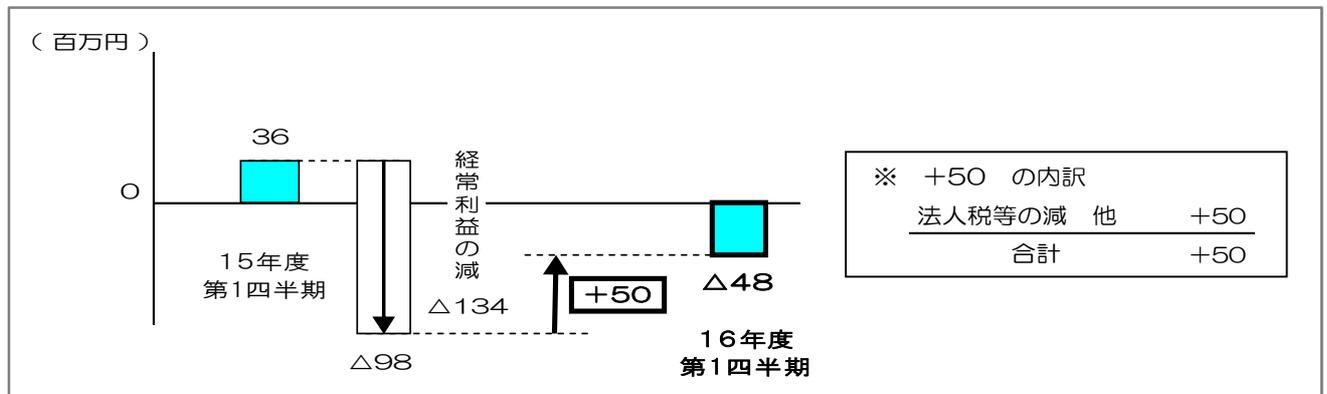


(金額単位：百万円、単位未満切捨て)

### (3) 経常利益の増減要因



### (4) 親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



### (5) 連結の範囲

連結子会社数 23社 (海外12社、国内11社)

### (6) 連結財政状態

(百万円)

	当第1四半期末	前期末	増減
総資産	82,896	86,089	△3,192
純資産	50,560	53,004	△2,444
自己資本比率(%)	56.8	57.6	△0.8ポイント

### (7) 製品別売上高

(百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		増減	
シャシばね	6,191	(31.9)	6,753	(32.9)	△561	(△8.3)
精密ばね	4,972	(25.6)	4,876	(23.7)	+96	(+2.0)
ケーブル	4,986	(25.7)	5,789	(28.2)	△802	(△13.9)
その他	3,277	(16.8)	3,128	(15.2)	+149	(+4.8)
合計	19,428	(100.0)	20,547	(100.0)	△1,119	(△5.4)

### (8) 設備投資実績

(百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前期
設備投資額	715	887	3,499
減価償却費	805	852	3,579